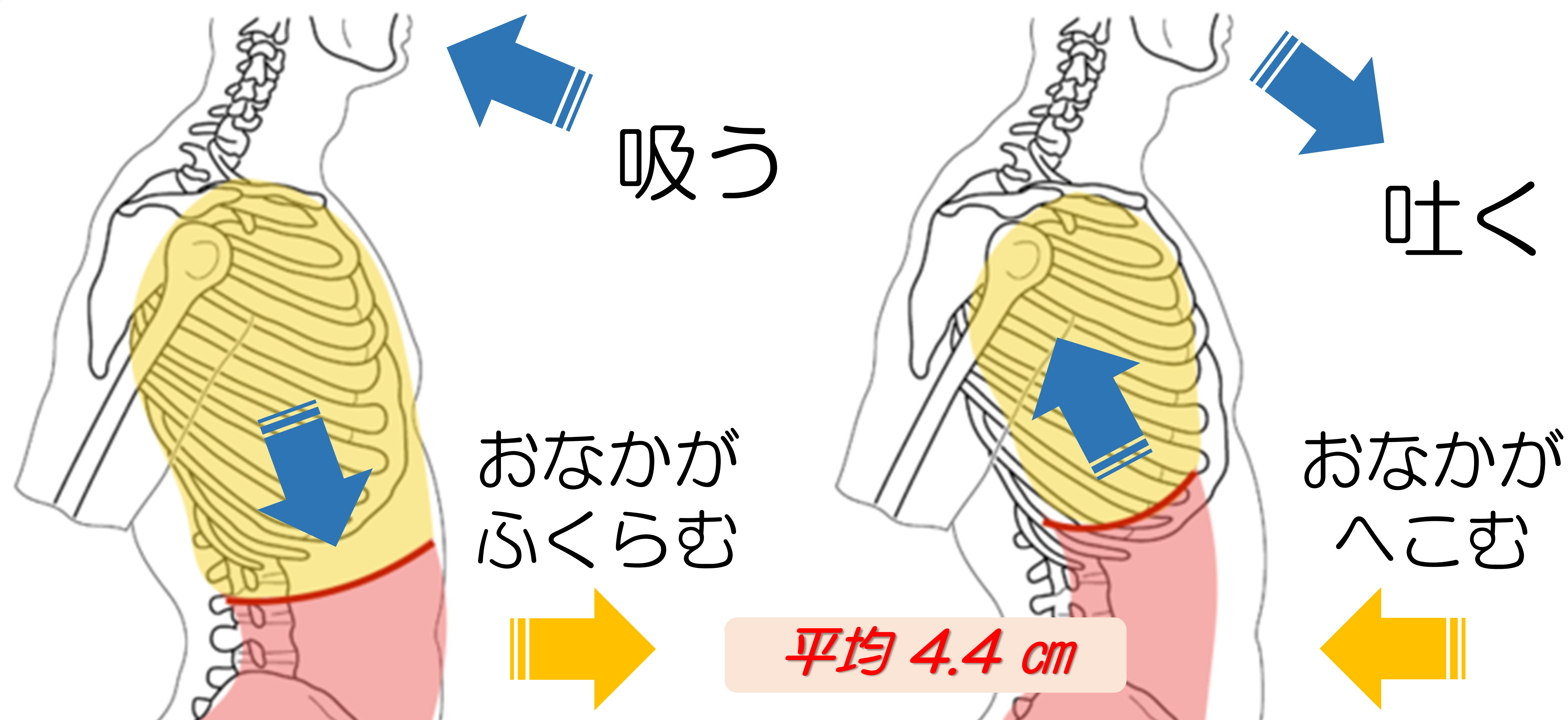


》 新・呼吸計測機器 腹部隆起量測定器

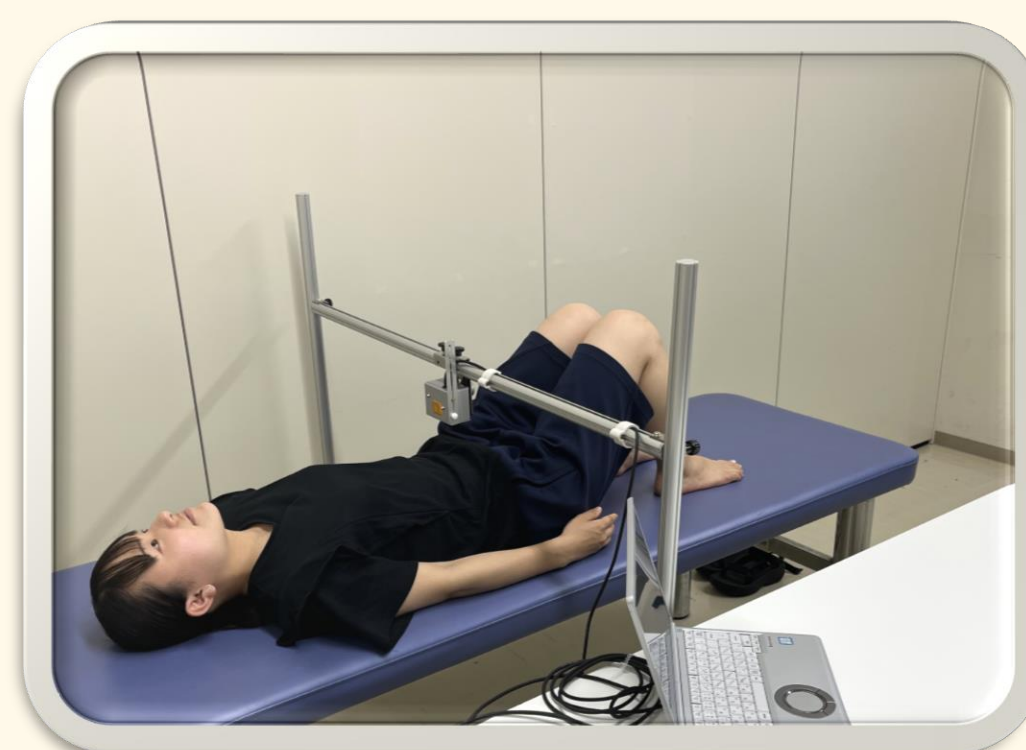
【研究代表者】
神戸学院大学
総合リハビリテーション学部 作業療法学科
田代 大祐



「呼吸により腹部を最大に隆起できる量」のことを
Maximum Abdominal Excursion : AE-max (腹部隆起量) と命名した

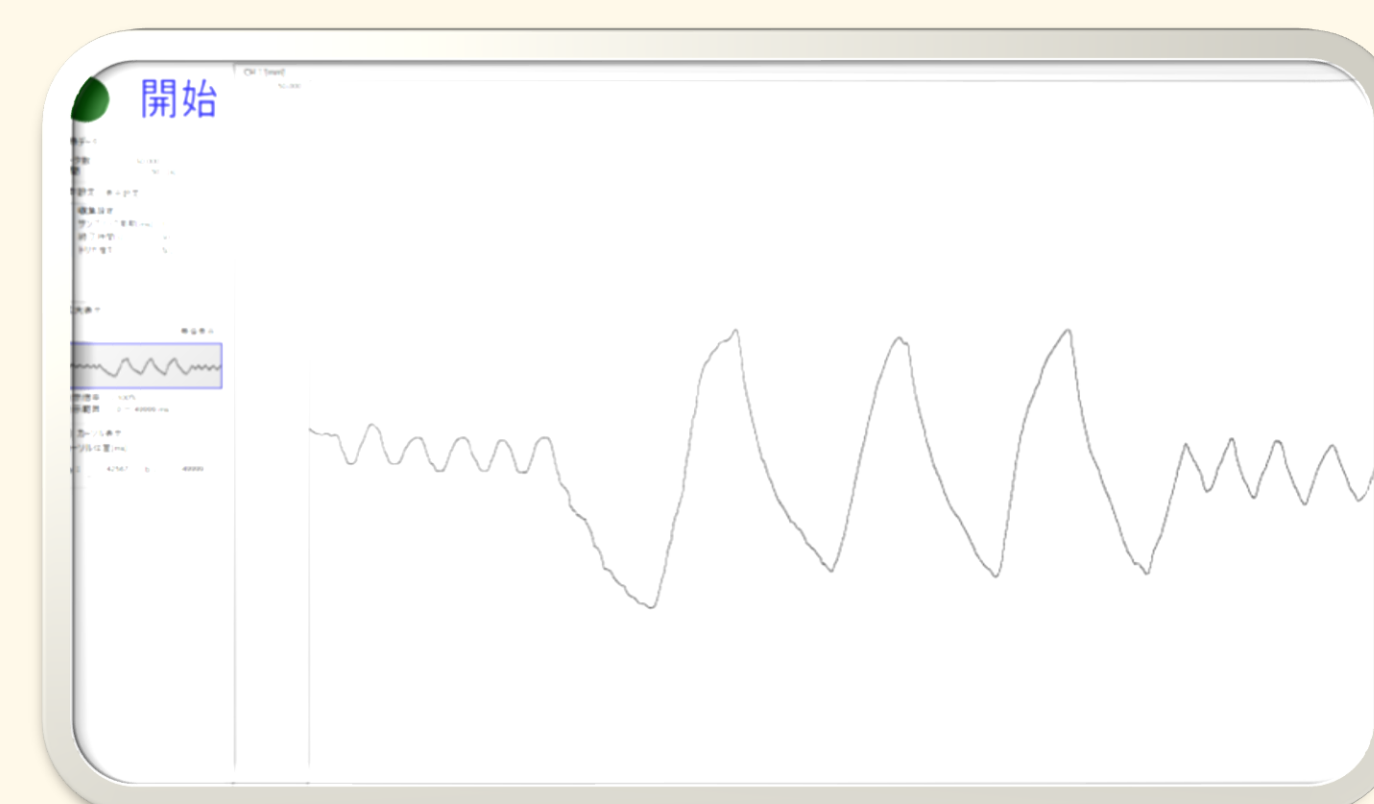
腹部隆起量測定器の概要

- 赤外線レーザー距離計を採用し、非接触で高精度な呼吸測定を実現



三脚や臥位へ変更可

分解能：0.001mm
測定距離範囲：29cm
測定誤差：±0.4mm以下

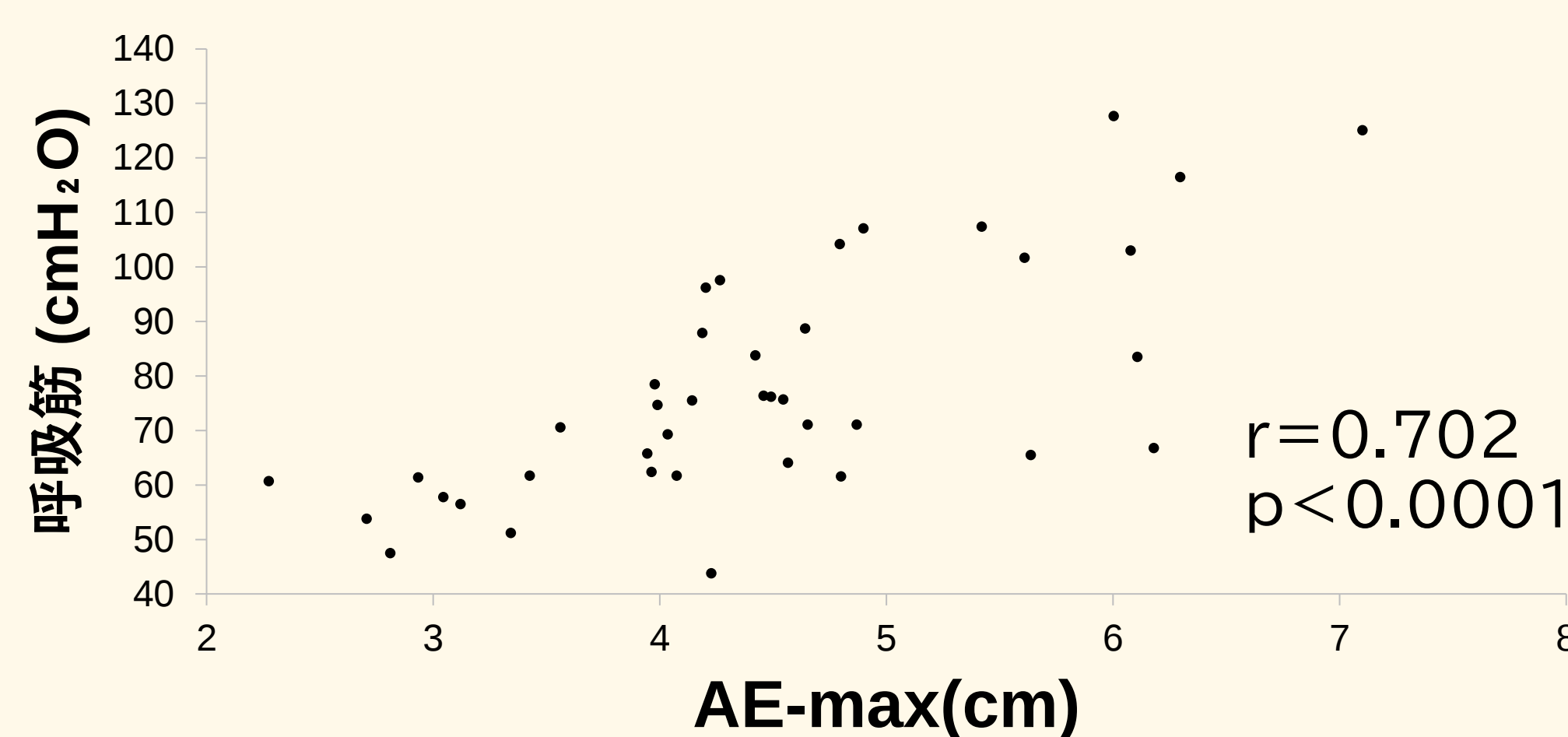


リアルタイム測定

POINT

- 呼吸筋との関連がある

●呼吸筋測定と強い相関を認め、
呼吸筋の推定値として有用



田代研究室
調査結果より引用

- 計測器の小型化で様々なシーンで活躍

●体力測定への使用、アプリにすればヘルスマニタリング指標へ



この計測指標は現在特許出願中です。私共はこの計測指標およびデバイスの実用化について連携できる企業を探しております。質問等お気軽にご連絡ください。